

“中小製造業のための”収益改善セミナー

1日でわかる生産管理の基礎の基礎

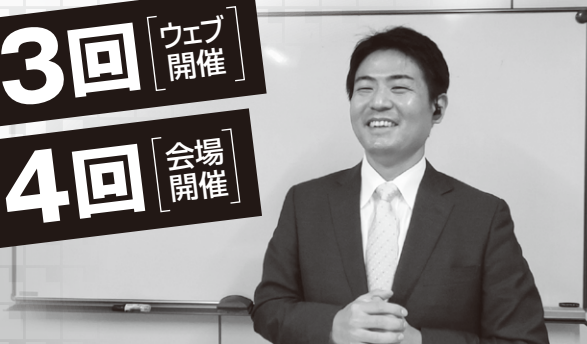
第3回 ウェブ開催

第4回 会場開催

※ノウハウ保持のため、同業者の参加はお断りいたします。

【対象部門】 生産管理、購買・外注管理、製造、営業部門の方々

【役 職】 工場長、部長、課長、係長、主任、入社3年生以上の方々



「生産管理をやれって言われたけど、何からやっていいのかわからない。」

「実は、見よう見まねで生産計画を立てている。」

「あるはずの仕掛け品がない。材料や外注品も入ってきていない。」

「お客様からの、納期督促が鳴りやまない。」

長年、“勘と経験と度胸”に頼ったやり方で生産管理をしてきた企業様のお声です。

生産管理も“技術”です。

しかしながら、多くの工場ではこのことを軽視し、正しい生産管理技術を勉強しないままもの作りをしています。

これでは、どれだけ注文が舞い込んでも、“すんなり”と作れず、儲からない状態へ陥ります。

生産管理能力が弱いと、材料が間に合わないとか、前工程から半製品が届かなかったりすることで、納期トラブルが頻発するようになります。また現場や倉庫が在庫であふれかえり、もの探しなど本来一銭にもならないムダな作業が増加。原価上昇へと発展していきます。

このセミナーは、入社3年生でも理解できるよう、極々基本的な生産管理技術をお教えいたします。

10個以上の実習と豊富な事例を交えながら、懇切丁寧にお教えいたします。

このチャンスをお見逃しなく、今すぐお申込みを！

株式会社 西田経営技術士事務所
代表取締役

西田 雄平

“製造業のための”収益改善コンサルティング会社
株式会社 西田経営技術士事務所

講師紹介

にしだ ゆうへい
収益改善コンサルタント 西田 雄平

(株)西田経営技術士事務所 代表取締役。2009年法政大学経営学部を卒業後、ミネベアミツミ(株)に入社し購買管理の実務を経験。24歳で同社最大の生産拠点であるタイ工場に赴任。現地マネジメントに加え、アジア諸国の経営者とタフな商談や価格交渉を行なう。

その後、西田経営技術士事務所に転じ、収益改善コンサルタントとして全国の中小製造業へ「収益改善プログラム(通称IPP)」を導入。原価と値決めにメスを入れ、顧問先企業の利益創出に億単位で貢献。社内に利益意識が醸成され、経営感覚の鋭い社員が育ってくると多くの経営者から好評を得ている。官公庁や大手セミナー会社での講師も務める。

〈コンサル実績(一部)〉

- ◆X社(社員数 40名)／IPP導入1年後、年間6,000万円の価格改定に成功!
- ◆Y社(社員数100名)／見積り条件を見直し! 年間1億円の選別費用が削減!
- ◆Z社(社員数110名)／売価20%アップ! 過去最高益を達成! など多数

〈講師実績〉

大手、官公庁／45回(日刊工業新聞社、中小企業大学校、商工会議所など)

自社開催／50回(コストダウンリーダー養成学校、もの作り!収益改善“強化塾”、もの作り!管理者養成学校、1日でわかる生産管理の基礎の基礎など)

企業内研修／多数(IPP導入研修会、もの作り“入門塾”など)

〈著書〉

『中小企業のための「値上げ・値決め」の上手なやり方がわかる本』日本実業出版社

このセミナーの特徴

- その1 生産管理、工程管理の基本を学ぶことができます。
- その2 10個以上の実習を通じて、受講者が即日実践できるようにカリキュラムしてあります。

セミナーカリキュラム 「1日でわかる生産管理の基礎の基礎」

詳細

■セクション① 生産管理と工程管理の違い

課題1：モノ作りは“生産形態”で決まる!!

【実習1】あなたの会社の生産形態は何か?

課題2：生産管理とは?

【実習2】そもそも生産管理業務とは、どのような仕事と思うか?

課題3:工程管理とは

■セクション② 儲けを左右する生産計画

課題4：生産計画の種類を知る

課題5：それぞれの生産計画の役割を腹に落とす

【実習3】貴社の現状はどのようになっているか?

課題6：需要予測、受注予測の進め方

【実習4】貴社の需要予測、受注予測の現状はどうなっているか?

【実習5】あるべき姿に近づけるためには、どのように改善したら良いと思うか?

課題7：生産計画の立て方

【実習6】負荷計画で人員、設備を準備せよ!

【実習7】中量生産に向く「日程計画法」の正しい使い方を体得せよ!

【実習8】少量生産に向く「差し立て法」の正しい使い方を習得する!

課題8：適性のクッションを持つことが肝

■セクション③ 納期遅延をなくす方法

課題9：生産統制とは?

課題10：「現品管理」を侮るな!

課題11：進捗状況が見える化する手法(進捗管理)

【実習9】それぞれの進捗管理のやり方について実習します

問(1)日程計画法の場合/問(2)差し立て法の場合

課題12：残業・休出を減らす方法(余力管理)

【実習10】講師から教わったことを具体的に実行に移すには、どのように進めていくと良いか検討してください

◆開催概要

	第3回 ウェブ開催	第4回 会場開催
実施日時	2024年4月9日(火) 10:00~16:30	2024年5月28日(火) 10:00~16:30
申込み〆切	2024年4月4日(木)	2024年5月24日(金)
場 所	◆Zoomミーティング	◆ソニックシティビル 〒330-8669 さいたま市大宮区 桜木町1-7-5 ◆JR大宮駅西口から徒歩5分
参加費用	29,800円(税込)/おひとり様	

※ウェブ受講の際、お申込みされた人数以上の受講はできません。
※著作権法の観点から、撮影、録画、録音、その二次利用は固くお断り申し上げます。

◆セミナーの申し込み、代金の支払い方法

- ①下記の「申込書」をFAXするか、弊社ホームページよりお申込みください。
- ②お申込書を受領後、当社より「セミナー受付完了」のメールをいたします。2営業日以内に当社からのメールが届かない場合、お手数ですがご連絡ください。
- ③受付完了後、当社より「受講票」および「請求書」をメールさせていただきます。
- ④「請求書」に記載の参加料金を指定口座にお振込みください。
- ⑤当日セミナー会場へお越しください。ウェブ開催の場合は、前日までにテキストの郵送、参加URLをメールします。

◆主催・お問合せ先

株式会社 西田経営技術士事務所
〒103-0016 東京都中央区日本橋小網町8番2号
BIZMARKS日本橋茅場町1F
TEL:03-6411-1264 FAX:03-6411-1265
https://www.ni-g-j.co.jp E-mail:daihyou@ni-g-j.co.jp
お問い合わせ担当者 業務:西田 麻美

受講企業様の声

●「今後はこういう風に変えていきたい!」とか「うちの会社はこうだったらいいのに!」と気づくことが多く、主体的に考えることができました。専門用語が少なく、具体例をあげて説明してくれて分かりやすかったです。(栃木県 生産管理担当 E氏)

●セミナーに参加するまで生産管理の定義が曖昧だったのですが、体系化された資料がとても参考になりました。学んだことを参考に、もっと工場の改善に取り組んでいきたいと思いました。(埼玉県 製造係長 Y氏) その他多数

「1日でわかる生産管理の基礎の基礎」セミナー申込書

▶FAX 03-6411-1265 (24時間受付中!) ▶ウェブサイトからも申込み可能! <https://www.ni-g-j.co.jp/>

※お申込み後2営業日以内に当社からの連絡がない場合、お手数ですがご連絡ください。

ふりがな				
会社名				
所在地	<input type="text"/>			
TEL番号			FAX番号	
連絡担当者	部署 役職	氏名(ふりがな)		
メールアドレス				
参加日程	参加される日程に○をしてください。 ・ウェブ開催 4月9日(火) ・会場開催 5月28日(火)			
参加者	部署 役職	ふりがな 氏名	部署 役職	ふりがな 氏名
	部署 役職	ふりがな 氏名	部署 役職	ふりがな 氏名

※ノウハウ保持のため、同業者・個人の参加はお断りいたします。

※入手した個人情報につきましては、本セミナーの連絡および弊社活動のご案内のみに使用させていただきます。

